



パリワールニュースレター



ヒンディー語でパリワールは“家族”

パリワール会員の皆様、こんにちは。毎日暑く、コロナの影響もあって安心出来ない日々が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか？ そのような中でも、インドの為に思いを寄せ支援して頂き心から感謝しております。これからもよろしくお願い致します。

皆様のご健康とご多幸をお祈りしています。

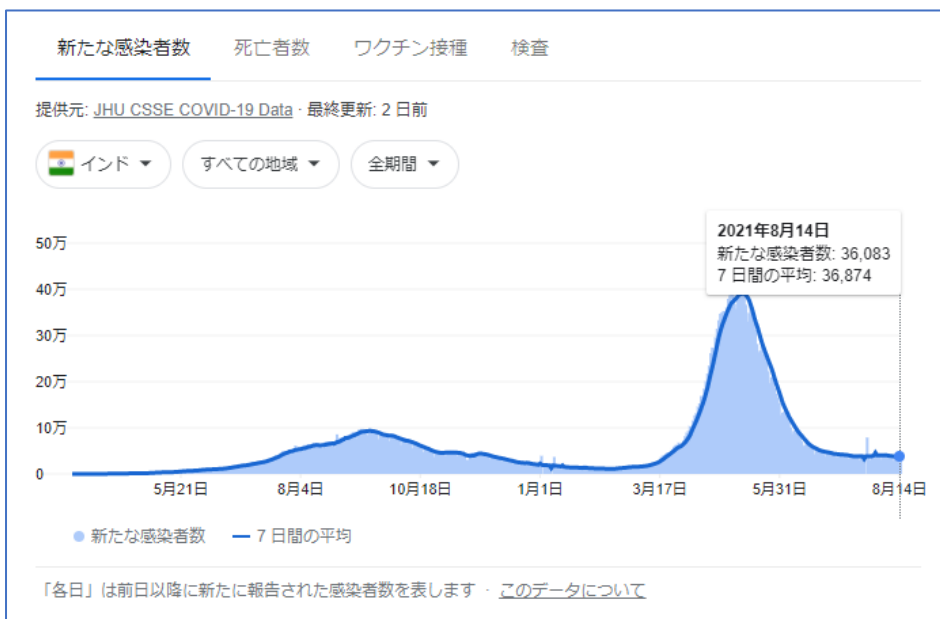
会長 安田恵実

インド 今年もロックダウンに！



失職して帰郷する大量の出稼ぎ労働者（5月、インド西部のアーメダバード）=ロイター

新型コロナウイルスによるパンデミックの為に、去年から世界中が混乱している中でありますが、インドにおいても、2020年3月25日から全土ロックダウンが始まり、同年6月から段階的に経済活動を再開しました。地方から大都市に出稼ぎに行っていた日雇い労働者は仕事がなくなり、多くの人々が一度に帰郷して大混乱となりました。悲しいことに、何百キロもの道のりを歩いて帰る途中で亡くなってしまった人もいたと聞きました。



2021年1月には感染者が減っていましたが、3月中旬から急激に増えて、4月には一日の新規感染者が40万人を超えた日もありました。その為に、4月からは又ロックダウンが始まり、8月もまだ延長になっている州もあります。

子ども達の学校は、ロックダウン期間中はオンライン授業に取り組んでいます。

シッキム州 TPA 学校 支援報告



2021年3月撮影

ネパールと中国とブータンに囲まれたシッキム州の山奥にある TPA 学校の保護者達は、ほとんどが農業を営んでいますが、ロックダウンで販売ルートが閉ざされて経済的に困難になった家庭が多く、授業料も払えなくなりました。

そこで、私達は先生の給料を支援することにしました。また、机と椅子も古くなっていたので、新しく購入しました。

以下、学校の先生からのお礼の報告です。

私達 TPA スクールは、パリワールのメンバー、ボランティア、スポンサーにとっても感謝しています。あなたの親切な助けは私たちの学校、学生そして私たちの教師に希望を与えます。Covid 19 パンデミックにより、政府の指示に従って学校が閉鎖され、生徒の学習過程において格差が生じました。スマートフォンを持っていない為、あるいは電気を使えないことが原因で、教師が生徒に対処するのが困難でした。そして、保護者の経済的事情が難しくなった為に、私たちの学校の資金も不安定になりました。

2020 年はロックダウンが発令されたり解除されたりして、学校では授業が出来ない状況でした。2021 年は 4 月から始まったロックダウンが、6 月まで延長され、また 7 月まで延長され、そして 8 月もまた延長になりました。

私達の教育を戦略化するのは非常に難しいですが、先生達も色々と試行錯誤しました。

保護者が家に居ない場合もありました。オンライン授業に参加できない生徒の為に、先生が生徒の家に行き、数人を集めて学習したり、スマホを貸し借りして宿題をしたり、色々な方法を試しました。それでも、全く学習できない生徒が数人います。

また、6 月からは感染リスクが高くなったので、家に訪問することも中止しました。

8 月は毎日ではありませんが、オンライン授業を行っていて、出席率は 60~70%です。

また、学習の他に、ダンス、歌、詩のコンテスト、お絵かき、読書、書写など、さまざまな活動をオンラインで開催し、国連の環境の日(6月5日)やヨガの日(6月21日)にイベントをしました。

